

1年 学年通信

第4号 平成30年5月2日

大型連休（ゴールデンウィーク）に向けて

鶴来高校に入学して、早くも1か月が経とうとしています。新しい環境にも徐々に慣れ、自分で自分の進む道を考える生徒、その進む道の幅を広げる努力する生徒が増え、1つ上のステージに立ち始めたように感じます。そこで、**入学後初の大型連休**を迎えます。

勉学に励む生徒、友人との交流を通じて深い友人関係を築き上げる生徒、部活動で初の遠征や大会に挑む生徒など、みなそれぞれに様々な活動を通して有意義な生活を送ることと思っています。

皆さんがどんな成長をして**5月8日（火）に登校**してくるのかを、早くも楽しみにしている学年団から、連休中に注意してほしいことを、**大きく分けて3点**お伝えします。

1 生活面について

(1) 健全で有意義な毎日を送るために

ア 就寝、起床、食事時間を決めて規則正しい生活を送る。

イ 毎日の学習時間を確保する。

ウ **5月8日（火）締切**の提出物を提出できるようにしておく。

※連休後すぐに中間テスト1週間前となるので、しっかり準備をする。

(2) 服装・行動・交友関係について

ア 登下校時は必ず制服を着用し、部活動での遠征等の場合は顧問の先生の指示に従う。

イ 法令によって禁止されている場所（パチンコ店や酒類を提供する店）には入らない。

ウ 以下の行為は絶対にしない。

- ① シンナー・覚醒剤などの薬物乱用（危険ドラッグもふくむ）
- ② 万引き
- ③ 自転車窃盗・占有離脱物横領行為（放置自転車に乗る）
- ④ 喫煙・飲酒
- ⑤ 深夜徘徊（にならない為に、21：00以降は家にいること）
- ⑥ 暴走行為・暴力行為

エ SNS等で他人を誹謗・中傷したり、プライバシーを侵害しない。

2 交通事故防止について

(1) 歩行者として

ア 車道に飛び出したり、車の前後を横断したりせず、周囲には十分に気を付ける。

(2) 自転車乗車について（以下の違反に対して、罰金刑になる場合がある）

ア 2人乗り、傘差し、無灯火、信号無視、並列走行などの運転をしない。

また、一時停止は必ず守り、交差点での右折には十分注意する。

イ イヤホン・ヘッドホン着用やスマホを操作しながらの運転は絶対にしない。

(3) 原付自転車や自動二輪の免許取得、乗車、購入はしてはならない。

3 その他

(1) 野外活動における事故防止について

ア 登山・キャンプについては、信頼できる指導者のもとで実施すること。

イ 友達同士だけでは行動しないこと。また、帰宅予定を必ず家族に知らせておくこと。

(2) 運動・文化部活動

ア こまめに水分・塩分を補給し休憩することで熱中症にならないようにする。

以上の事を守り、有意義で充実した連休を過ごして下さい！

※ 連休中に、万が一事故に遭った場合は、**速やかに学校へ連絡**して下さい。

石川県立鶴来高等学校 TEL 076-272-0044

☆進路担当からのアドバイス☆

表面でもあったように、皆さんが入学して1か月が経とうとしています。高校生活には慣れたでしょうか？裏面では、学習面について、大きく分けて2つのことについて伝えたいと思います。

①学習習慣の確立！

入学してから**毎日60分勉強**してきた人と、勉強を全くしてこなかった人とではどれくらいの差があると思いますか？入学式のあった4月9日から今日5月2日まで24日間ありました。つまり現時点で**1440分**もの差がついています。まだ学習習慣が確立できていない人はこの事実には危機感を感じてください。今ならまだ間に合います。毎日コツコツと積み重ねていきましょう。



②中だるみ厳禁！

高校1年の5月の連休は、皆さんの将来を大きく分ける分岐点になります。高校生活にも徐々に慣れてきて、友達もでき、とても楽しい時期だと思います。楽しむときは他人に迷惑をかけない範囲で楽しめばいいと思います。

ただ、遊んでいるだけでは進学にも、就職先にも影響します。理由は簡単。この連休をしっかりと過ごせた人は、この連休のあともしっかりと過ごせるからです。5月15日（火）から高校生として初めてとなる考査（中間テスト）があります。ここでの成績は卒業後の進路を決める上での大きな判断材料になります。是非しっかりと準備をしていい成績がとれるようにしてください。



☆その他のアドバイス☆

①生活リズムを崩さないようにしましょう。

連休を終えてからすぐに休んだり、遅刻したりしないよう、できるだけ普段と同じように起きたり、寝たりしてください。1日3食しっかりと食べて、学校の時間と同じように勉強をして、夜更かしをせずに寝ましょう。それがみなさんの健康に必ずつながります。

②勉強の合間に読書をしたりするなど、ゆっくり過ごすことも大切。

朝の時間だけでなく、この連休も読書をしたりして過ごしましょう。リラックスも大切です。

③家族と、学校生活についての話をしましょう。

4月からGWまでの間、いろいろなことがあったと思います。まとまったお休みはあまりないので、この機会にぜひご家族とお話をしてください。

④6日（日）には連休の課題を終わらせましょう。1日余裕を持つ習慣が身につけば、今後の人生にも大きく役立ちますよ。